

アジア旅番組国際グランプリの概要

【事業目的】

アジア各国などが参加する「旅」をテーマとする**世界初の国際映像コンテストの開催**などを通じて、北海道の魅力アピールするとともに、海外の放送関係者などとのネットワークの形成を促進する。

- ・経済成長が著しいアジア地域では、人口増とともに中国をはじめとする**「大旅行時代」**が始まっており、旅の醍醐味や感動を伝える「旅番組」の新しい役割が求められている
- ・「旅」をテーマとする世界初の国際映像コンテストの開催は、アジアにおける旅のディスティネーションとしての**北海道ブランドのさらなる向上**に寄与
- ・アジア地域の旅行関係者、メディア関係者が定期的に来道することを通じて、**アジア圏観光における情報流通のハブ**となることを目指すとともに、**テレビ番組の共同制作や新しい旅行商品の造成**につなげていく

【開催概要】

- ◇開催 2011年9月26日（月）から28日（水）
- ◇場所 新千歳空港ターミナルビル4階 ジャガポックルシアター
- ◇主催 アジア旅番組国際グランプリ実行委員会（委員長：「放送人の会」代表幹事 今野勉）
〔 構成員：放送人の会、ジャパンフィルムコミッション、北海道、札幌市、北海道空港株式会社 〕
- ◇後援・協力 総務省、観光庁、日本民間放送連盟、NHK、放送批評懇談会、北海道運輸局（予定） 北海道大学東アジアメディア研究センター、（社）北海道観光振興機構、（公財）札幌国際プラザ
- ◇参加者 アジア地域のメディア・テレビ関係者、観光関係者 約80名
道内・国内の観光関連事業者、観光関連団体、行政関係者 約100名

【主な事業】

1 コンペティション事業(アジア旅番組国際グランプリ)

- ・アジア9カ国・地域から**34作品**が参加：
日本、中国、韓国、香港、シンガポール、タイ、ベトナム、台湾、ドバイ
- ・**5作品**を表彰：
グランプリ（副賞100万円）、準グランプリ2作品（1作品のみ副賞25万円）、特別賞、市民賞
- ・ノミネート作品（12～15作品）は、会場内シアターで上映

2 コンペティション以外の事業

(1)シンポジウム

映像制作現場の現状や制作者が考える「旅」をテーマとする映像コンテンツの今後の可能性や観光との協働などに関する議論

(2)講演&セミナー

映像を活用した観光資源の開発に向けた効果的な方法に関する観光関係者や映像制作者からの提案と実践

(3)カフェミーティング～いかに地域の旅を促進させるか、いかに旅の国際共同制作を実現させるか

- ①コンテンツ流通・共同制作に関する映像制作者によるBtoBマッチング
- ②海外旅行の商品造成に関する映像制作者・観光関係者によるBtoBマッチング

【連絡先】

（アジア旅番組国際グランプリ実行委員会事務局）
事務局 局長 林 健嗣
（北海道）
総合政策部知事室広報広聴課広報担当課長 近藤 裕司
（電話：ダイヤルイン 011-204-5165 内線 21-371）